

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：平成28年6月1日 15時～16時30分

会場：きいちご倶楽部 地域交流室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	2人
利用者家族	1人	高齢者あんしん 支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	1人
その他（きいちご職員、法人理事長）			各1人

（議題）

1. 事業所の利用状況と運営の現状
2. 委員からの質問、意見
3. その他

（報告事項）

1. ご利用の状況
2. 4, 5月の主な行事
3. 職員の状況
4. ご利用者の日中のご様子
5. 各ご利用者のケア、課題の要点

（会議の内容…評価、要望、意見、助言等）

- ・小規模多機能型居宅介護、運営推進会議とはそもそもどのようなものなのかとの質問があり、デイサービスとの違い、地域密着型サービスと関連させながら職員からの説明、また委員の方から補足があった。
- ・独居の方で認知症を発症され生活に障がいが出てきた方を福祉委員として小規模多機能の利用に結び付けた事例が紹介された。
- ・小規模多機能についてどのような介護ニーズに応えられるのか質問があり、職員が説明を行う。また、それが一般の地域住民に知られていないのではないかとの意見があった。
- ・現在のご利用者での、独居高齢者、夫婦のみ高齢者（老々介護）、家族がいても就労のため介護が困難な家庭、の割合について質問があり、後2者のケースが該当する旨報告された。
- ・利用状況の報告中の数字について、わかりやすくイメージしやすいように説明してほしい、との質問があり、職員から再度説明があった。また、登録定員、通い定員、宿泊定員について説明が求められた。職員が説明を行った。
- ・ご利用者のご家族から、きいちごを利用するに至った経緯、介護への思いなど発言された。
- ・買い物にゆくのは、どのような利用者か、どの方面の店にゆくのか、との質問があり、職員から説明があった。

（文責 山崎賢二）

